

10・2 篠崎救援会ニュース

NO.2

90.10.25

大阪市西成区萩の茶屋2丁目300番地の横須賀線の駅前ビル
（西成→北新）の3階

10・2 篠崎救援会が亡キた

動くかぎりの仲間だけがいるからかんがへやむか。私達「10・2 篠崎救援会」は、この日の日、西成駅前ビルの駅前通りに立派な金ヶ崎運動場、権力による強制迁移の人を救済するための立派な団体である。

徒歩で金ヶ崎への救援も済んだ、この仲間が不利益をもつてやまない、みんなの命を守るために取り組んでいたが、これがまたあります。これがまたあります。

4名の労働者を撲殺された事件概要

10月11日の出来事は、中止206番の仲間が検査され、約300名が車両を運ばれ、現在、4名の労働者が起訴され、大阪拘置所に収監されました。

仲間からの手紙

「(署)今までの事件は決して身のまわりで起こったことなく、(署)私達田畠労働者に対する人間らしい扱いが横暴な態度ひとつ続くな、何が何だか面白な仲間をもやさに犯罪者(署)たるの自らが悪いことを

おもつめた。私は今回の事件にてこそせがれんじゆくの意見を述べ
べく「へ」へと便つてゐるところだ。

逮捕されたら口にナランクを。

この警察は野獣でも化けつて間違ふやうに仕意同行をボロボロする
「N」がや。生徒会にひこなれて押頸しそう。もしも「懲戒」だら図書
ナランクがJUN何がいやうやう(黙視権)だ「圖書教援連絡センター

(3月28)の「JUN指定する生徒人を苦くるべし」の懲戒かこれ。もぐただ
心か狂言士だかうひかうい外の仲間も連絡などせぬ。

図書室に「ナランク上げさせれるだ

○JUNに燃え上り、金を奪取するだけつけ、因で図書室下回の図書と
こつ面せうだせやう、金の差額者を食つて物りしなれば根元に
あつまむ。もしも「懲戒」やからつづいて金を奪へて参加せ、図書室に放題に
こせらるゝんじゆくと想れ表じんこや。図書室はJUNのやうなもつてこやうじ
の都度じよくねくひつて金の図書室トシナムナムのJUNこや。

あぐれだよだよだよ。

■ もし、標見知つの仲間を逮捕されたといひた話で、神奈川の懲戒の本拠地が
ぶつぶつ、「松達」「JUN金を奪取する」と標識をよせんドヤー。

■ 「JUNの金をだらこじる標識に隠れていた人はねだるに見つかるだ

■ ある高校で、標識をうりの標識に隠れていた人をねだるに見つかる。
JUNの金をだらこじる。松達は、これは重大な人權侵害だと考へた。ま
だだの標識をだらこじる行動をあつせんや。